

追 求 す る	<p>2 チャットを体験する。</p> <p>(1) 5つのグループに分かれてチャットを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○テーマに沿ってチャットで会話をする。 <ul style="list-style-type: none"> ◎好きな給食 ◎好きなスポーツ ◎好きな遊び ◎好きなテレビ番組 ◎好きな行事 ◎好きなマンガ ○チャットの内容を読んで気付いたことをワークシートに書き、話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・好きなスポーツのグループは、野球のことですごく盛り上がっている。 ・好きな遊びのグループは、ゲームの話ばかりしていておもしろい。 <p>(2) テーマを交換してチャットをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「チャット荒らし」を経験する。 <ul style="list-style-type: none"> ○「荒らし」を体験して感じたことをワークシートに書き、話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・変な書き込みをしていた人がいて、腹が立った。 ・話のじゃまをする人がいたので、やめてほしかった。 ・笑える書き込みをしている人がいた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ハンドルネームを使うことを伝える。 ○グループは仲のよい児童同士を意図的に組み、会話しやすい状況をつくる。 ○教師用パソコンで、チャット内容を確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ○机間指導をしなが らチャットの操作が分からない児童の支援をする。 ○それぞれのチャットルームの内容を児童用パソコンに転送して読ませる。 ○楽しく会話できているかどうかを確認させる。 <p>15</p> <ul style="list-style-type: none"> ○同テーマで担当グループのみ変える。 ○全てのチャットルームに自動で「荒らし」を発表させる。 <ul style="list-style-type: none"> ○机間指導をしなが ら不快な書き込みがあることに気付かせる。 ○チャット荒らしをしたのが誰なのかを明かさずに話し合いをさせる。 ○「笑えた」「おもしろかった」という意見が多いときには、テーマに合った話ができたらを振り返らせる。 <p>評不快な思いをする書き込みがあることに気付く。(ワークシート、発表)</p>
	深 め る	<p>3 気持ちよく会話をする方法を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○今までにあった、人が不快な思いをするチャットの事例を知る。 <ul style="list-style-type: none"> ○気持ちよく会話をするために大切なことをワークシートに書き、発表する。 <ul style="list-style-type: none"> ・テーマに合わせて書き込みをする。 ・チャットに参加しているみんなのことを考えて書き込みをする。 ・関係のない書き込みをする人の相手をしないようにする。